



PERFIX Harmonic Anchor

無機系カプセル型接着系アンカー

パーフィクス
ハーモニック
アンカー

自然と調和するカプセル型アンカー



PERFIX®
Harmonic
Anchor

私たちが目指したのは

さまざまな条件において、

環境にも人にもやさしい

調和のとれた接着系アンカーです。

無機系カプセル型接着系アンカー

パーフィクス®
ハーモニックアンカー

環境と調和する。

本製品の構成材料は基本的に、対象となるコンクリートと同じ成分です。取り付けるアンカーとともに一体化され、周りの環境と調和します。

母材と調和する。

コンクリート母材と同質の材質のものしか入っていないため、完全一体化し調和します。また粉末珪砂を使用しているため、施工時に母材壁面を傷めにくく、低強度コンクリートとも優しく調和します。

高性能と調和する。

従来品に比べ引張に対する剛性が高く、また高強度の定着性能を長年にわたって保持し続けます。

発注者・設計者と調和する。

近年大きな問題となっている揮発性有機化合物（VOC）は一切含まず、取り扱いがコンクリートと同じです。施工中はもとより、施工後も安心してご使用頂けます。また性能も従来製品より優れており、お施主様、発注者様、設計者様にも納得して頂ける製品となりました。

施工者と調和する。

一般的なカプセル型接着系アンカーと比べ、打ち込み抵抗を少なくすることが出来ました。施工者様への作業負担が軽減され、作業能率が改善されます。また、保管、運搬時にも臭いの飛散は一切ありません。

PERFIX®
Harmonic
Anchor

特長

ユーザーの要望を集約した結果、

この形状にたどり着きました。

無機系のカプセル型

接着系アンカーで

ダブル溶閉タイプ※1を採用！

過去の常識をくつがえす

優れた特長を

実感して下さい。

※1 MC-10・12は除く

安定した固着力

主成分であるセメント系材料、水分等の配合割合を工場で管理するため強度のバラツキが無く、常に安定した固着力が得られます。

施工が容易

施工時の打込み抵抗が少なくなり、作業負担が軽減されます。また初期の急結時間を長く設定しており、カプセルの重ね打ちが可能です。

条件が同じ

コンクリートと同じ成分であることにより、耐久性、耐薬品性等条件はコンクリートと同等と考えられます。つまり一般的なコンクリートが打設されている条件下では全て使用可能です。

母材と一体化する

ハーモニックアンカーはコンクリートと同じ成分であることにより、穿孔壁面によくなじみ、それはまさしく先付けアンカーのように本当の意味での一体化を図ります。

環境にやさしい

本製品の構成材料は基本的に、対象となるコンクリートと同じ成分です。有機系製品で問題となる揮発性有機化合物(VOC)の飛散は一切無く、またいやな臭いも全くありません。

PERFIX MC-20

ダブル溶閉

ガラス管の中にもう一つのガラス管で主剤を密閉したダブル溶閉タイプ。破碎と同時に2剤が攪拌され素早く硬化が始まります。

A剤

密閉された内側ガラス管の中に収容されています。コンクリートに含まれるセメント系材料の中で、高強度、超早強性を発揮する成分をプレミックスしました。

ガラス管

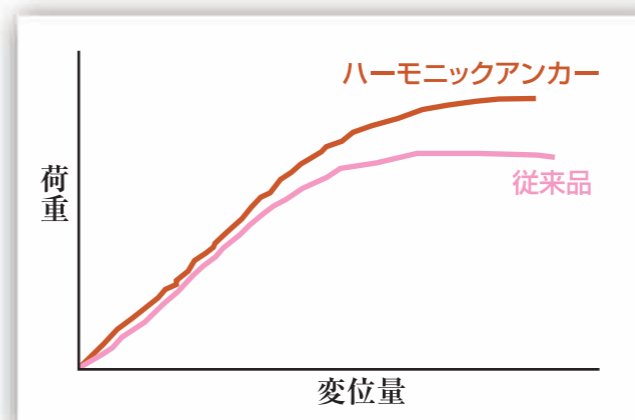
施工後このガラス管は粉々に破碎され、骨材の一部となります。

B剤

急結、硬化反応をおこすための活性化剤と粉末珪砂をプレミックスしました。横向き、上向き施工時に流出を抑えるように粘性を持たせています。

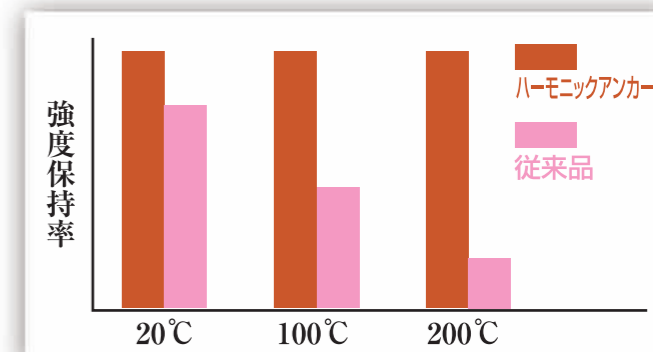
抜群の強度性能

最終強度は従来製品よりアップ!
打設後約1日で従来品の最大強度と同等の強度を発現します。(当社製品比較)



良好な耐熱性能

従来の有機系製品とは比べ物にならないほど、耐熱性能は非常に良好です。(但し定着性能はコンクリート母材強度に依存するため、コンクリート強度が低下すれば定着性能は低下します。)

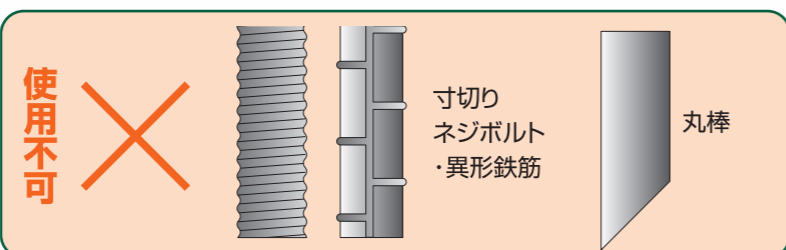
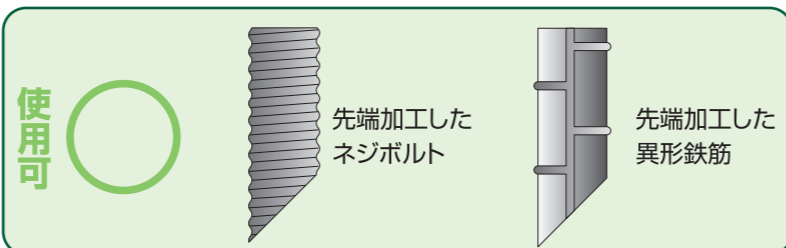


PERFIX® Harmonic Anchor

仕様

アンカー筋の形状

使用するアンカー筋は全ねじボルト、異形鉄筋で、埋込側先端を斜め45°カットしたものを使用して下さい。丸棒や先端処理していないものは使えません。



種類と施工仕様

品番	外径 mm	長さ mm	容量 cm ³	使用するアンカー筋	ドリル径 mm	穿孔長 mm	最大引張強度 kN	長期許容引張強度	
								全ねじ kN	异形鉄筋 kN
MC-10	11	90	7	M10・W3/8	12	90	54.8	9.1	9.5
				D10	13	90			
MC-12	13	100	10	M12・W1/2	14.5	100	62.7	11.7	11.5
				D13	16	100			
MC-16	17.5	127	21	M16	19	130	105.8	19.6	19.6
				D16	20	130			
MC-20	21.5	195	53	M20	24	200	230.4	38.4	43.2
				D19	25	200			
MC-20S	21.5	150	42	M20	24	160	174.6	29.7	29.9
				D19	25	160			
MC-22	23	215	70	M22	26.5	220	268.5	47.5	54.7
				D22	28	220			
MC-22S	23	170	55	M22	26.5	180	191.5	37.7	37.7
				D22	28	180			
MC-24	25	245	100	M24	28	250	284.6	55.3	70.7
				D25	32	250			

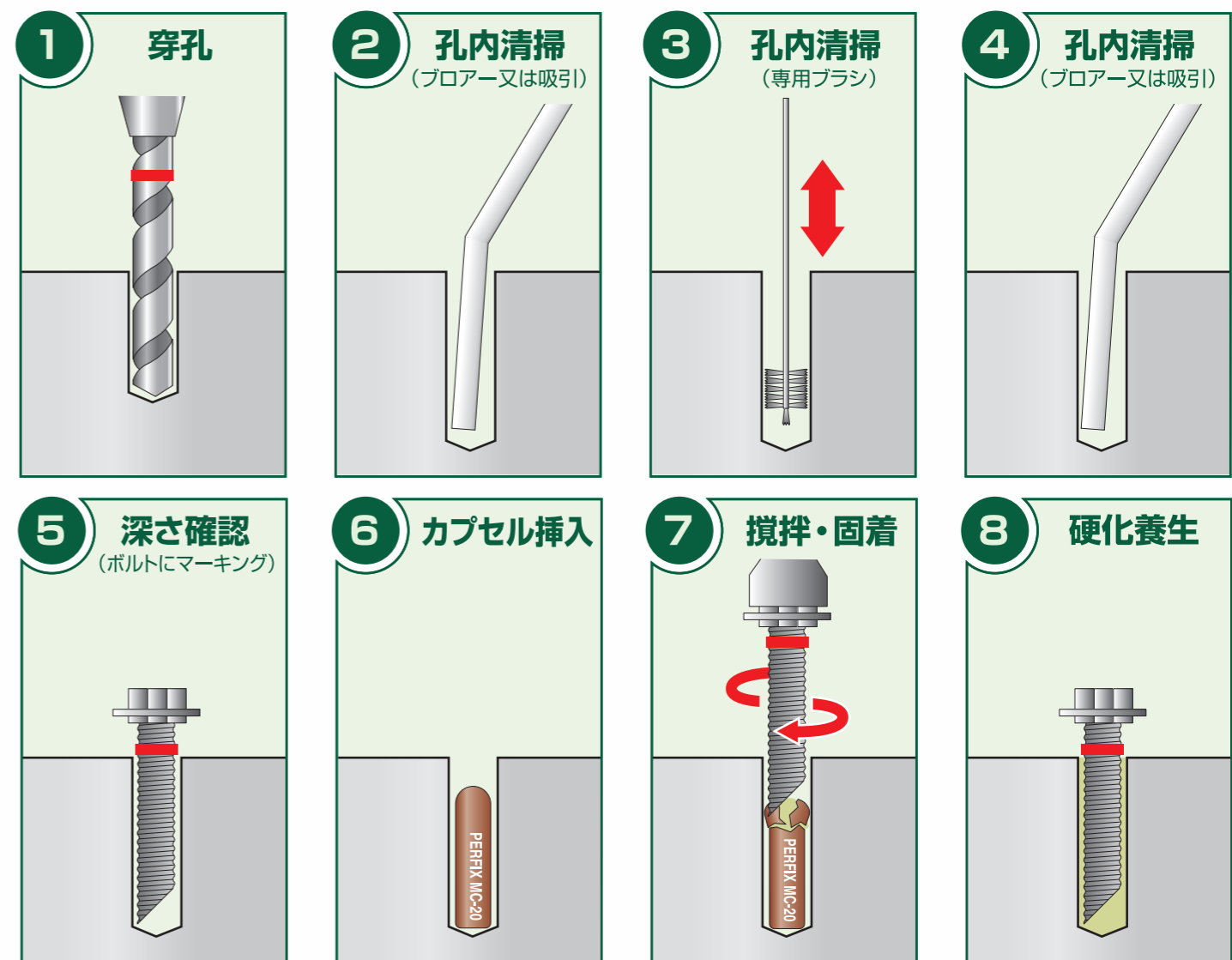
受注生産品

品番	外径 mm	長さ mm	容量 cm ³	使用するアンカー筋	ドリル径 mm	穿孔長 mm	長期許容引張強度	
							全ねじ kN	异形鉄筋 kN
MC-12L	13	130	15	M12・W1/2	14.5	170	13.2	24.9
				D13	16	170		
MC-16L	17.5	170	30	M16	19	210	24.6	39.0
				D16	20	210		
MC-20L	21.5	230	65	M20	24	250	38.4	55.2
				D19	25	250		
MC-22L	23	240	78	M22	26.5	290	47.5	74.1
				D22	28	290		

※最大引張強度は(財)日本品質保証機構における実験値であり、規格値ではありません。(10、20S、22S、24は社内実験値です)
 ※Fc=21N/mm²を使用。 ※許容引張強度は、全ねじボルトは材質SS400、异形鉄筋は材質SD295A (D10~13)、SD345 (D16~)にて計算を行っております。
 ※使用目的によって、より高い安全率を採用する等の判断を行って下さい。 ※MC10-12はキャップタイプとなります。

施工手順

コンクリートに所定寸法で穿孔し、孔内を清掃後、カプセルをそのまま孔内に挿入します。その後穿孔に使用した機械にアタッチメントを装着し、アンカー筋を穿孔と同様に回転衝撃を加えながら孔底まで挿入します。



注意
 ※攪拌は一気に押し込もうとせず、回転衝撃を加えながら、ゆっくりと挿入するようにして下さい。
 ※攪拌直前までカプセルを割らない様にして下さい。液剤が流出し、強度低下、施工不良となる可能性があります。
 ※上向き施工の場合は硬化前にアンカー筋がズレ落ちる場合があります。そのおそれのある場合は、クサビ、ゴムバンド等により脱落防止処理を行って下さい。
 ※MC-10・MC-12は、カプセルのキャップが口元側になるように孔内に挿入して下さい。

養生時間の目安

30℃	20℃	15℃	10℃	5℃
2時間	3時間	6時間	12時間	24時間

※上記時間は最終強度の7割程度が発現する時間です。

注意
 ※養生時間内はアンカー筋に触らないようにして下さい。固着力が低下します。
 ※温度が5℃以下の環境で御使用になる場合は、当社へご連絡下さい。

梱包・荷姿

品番	小箱入数	大箱入数	品番	小箱入数	大箱入数
MC-10	20本	400本	MC-20S	10本	100本
MC-12	20本	400本	MC-22	10本	100本
MC-16	20本	400本	MC-22S	10本	100本
MC-20	10本	100本	MC-24	5本	50本

※受注生産品の最少注文数はお問い合わせ下さい。





注意事項

性能を十分に発揮させる為に

- アンカー筋は丸鋼等の凹凸のない形状のものは使用しないで、全ねじボルト、異形鉄筋等を使用して下さい。
- アンカー筋に付着した油等は挿入前に取り除いて下さい。
- 施工方法、施工仕様は必ず順守して下さい。守らないと、場合によっては性能が著しく低下することがあります。
- 使用するコンクリート等の母材は健全なものを使用して下さい。ひび割れ・ジャンカ等の影響により性能が低下することがありますので注意して下さい。
- 孔内に水がある場合は必ず除去して下さい。
- 使用荷重は許容強度表の値以下にして下さい。
- 使用目的に応じてさらに安全基準を考慮して下さい。
- 使用期限は、梱包箱に記入してある製造年月日より18ヶ月間となります。尚、この使用期限は冷暗所で直射日光を避けて保管して戴いた場合に限り適用され、炎天下の車中など劣悪な条件下にて保管されたものにつきましてはそれよりも短くなりますのでご注意下さい。

安全にお使い頂く為に

- 樹脂が皮膚に付着した場合は、稀に炎症をおこすことがありますので、速やかに取り除き石鹸でよく洗浄して下さい。
- 万一樹脂が目に入った場合は直ちに水で十分に洗い流し、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- 施工後の溢れた樹脂には破碎したガラス管が混入しています。除去する場合はケレン等を使用して行って下さい。
- 上項を防止するためにも必ず保護具・保護眼鏡等着用の上、施工を行って下さい。
- カプセルを火気に近づけないで下さい。

製造元



あったらいいな。が、原動力。
エヌパット株式会社

〒552-0022 大阪市港区海岸通4丁目4-10
TEL06-6576-5101(代) FAX06-6576-5103

HP <http://www.n-pat.co.jp>

E-mail info@n-pat.co.jp

販売店